



だいじょうぶ。ともにあるこう。

(2020.1.7)

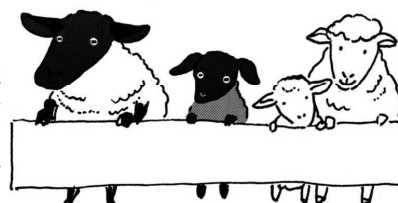
三鷹市議会議員

野村 のむら ようこ 羊子

と いっしょにつくる三鷹の会 ニュース no.125

2020年が開けました。

戦争の20世紀から、平和な21世紀へと願っていたのに、既に5分の1を過ぎても、戦いは世界のあちこちで勃発し続けている上に、格差と貧困が広がっています。気候危機が加速し、対策は後手後手で、持続可能な社会への道のりは、まだまだ遠い状況です。



この国では、政治家等による様々な法令違反や、倫理違反等々があからさまになってきているにもかかわらず、公明正大に法に裁かれているとは言いがたい状況です。だからこそ、法の支配、基本的人権の尊重が民主主義の基本的原理であることを再確認しましょう。自由、平等、国民主権は、民主的で平和な社会の基本です。日本国憲法の理想を高く掲げ、それに向かって歩を進めることこそ、今、必要なことです。

SDGsの<誰一人とりのこさない>社会構築のためには、<地球規模の協力体制>が大事です。

現状認識を新たにしながら、理想に向かってあきらめずに、ともに歩んでいきましょう。 **野村羊子**

■12月議会報告

一般質問「ともに生きることを支えるまちづくり」

1) ヤングケアラーへの支援

家族のケアを担う子どもたち、ヤングケアラーについて、市長・教育長は、その観点で子どもを見るようにしていくとの前向きな答弁。まずは意識喚起という今回の目標達成。外国語を母語とする親子も含めて、現実に即した対応を検討し支援してほしい。

2) 三鷹駅前地区のまちづくり

駅前再開発は、高く売れる環境をつくり、三鷹のブランド力を上げる。固定資産税等の市税収入で投資を回収する。その波及効果で福祉の充実を図るというアベノミクスの発想を市長が答弁。

商業地域だが、競争ではなく三鷹らしさを追求すべきと再質問するも、高さありきではないとしつつ、

低層ではだめと答弁。URは公共的な団体でその利益のために税金を使うのは違うと問題提起したが、地権者とUR(50%以上所有)の利益の確保が必要と明言。いくら税金投入するかは明言せず。

デベロッパー(UR)は、自身の利益を最大限に見積もるものだから、利益幅を最小に抑える方向に市民が圧力をかけるしかないと思う。URの言うがままでは、防災公園のような使い勝手の悪いものになりかねないと危惧する。

3) 外環道路工事

大泉ジャンクションでの酸欠ガス漏気は土中の成分による等、事業者の言い分そのままの答弁。振動等の東名からのシールドマシン掘削工事の周辺への影響を見ると、結構深刻な事態になると思うが、切迫感が感じられず、残念。

予告

★いっしょツアー2020春★

SDGs憲法と環境を考える

～五日市憲法草案・日の出処分場をめぐる旅～

2020年2月16日(日)朝8時集合、18時頃解散予定

三鷹駅周辺からマイクロバスで往復。定員20名

参加費¥8000。詳細はお問い合わせください。

申込/問い合わせ:野村羊子といっしょにつくる三鷹の会





■議案審議

★一般会計補正予算(第3号) ; 反対

中央防災公園改修費500万円上乘せ。

2017年の開館以来3年間で約2750万も計上。

市債償還7億6,900万円は、もともと保健センターを売却して支払うとされた防災公園建設費。計画の際に、跡地売却費用を67億として、建設費用から差引き、市の負担分は120億円としていた説明が3年で破綻。この後、市民の反対により井口グラウンドの売却も棚上げとされ、市債償還計画は大幅な見直しとなった。

★学童保育所増設、指定管理者の指定 ; 反対

・四小学童保育所Bを増設。むらさき子どもひろば2部屋のうちの一室を転換する。40人定員。

・南浦小学童A分室を増設。第一中学校1階学習室を機能転換、専用とする。30人定員。



連雀学園のため、日本保育サービスを継続指定。

・日本無線跡地に下連雀こでまり学童保育所を開設。一小的他広域を想定。定員40人。

隣接の私立認可保育所と同じポピンズに指定。

▼四小学童は、むらさき子ども広場を半減させるため、こでまりは新規なのに非公募が問題として反対。

★子ども家庭支援センター一部移転 ; 賛成

・相談部門を教育センター2階に移転。関係機関との連携強化で、虐待対応を強化する。

◆11/23フェミ議有志による山梨視察。

★山梨県から受託の産前産後ケアセンター(健康情報大学運営)。3泊の産後ケア。ゆったりと宿泊。6組が可能。他自治体との契約や個人の利用も可能。

★韮崎駅前再開発の複合施設。NPO受託の子育て支援センターにらちび

や、大村記念図書館も居場所機能が整う。

★地下の青少年育成プラザMiakisミアキスが秀逸。「帰ってきたくなる故郷づくり」として地方創生交付金活用。自由で多様なコーナー配置、当事者スタッフや、今年から卒業生たちがボランティアなどで支える好循環。



★韮崎駅の線路そばの再開発ビルアメリカ屋もリノベーションで好循環。若い建築家が高校生の時に見ていたビルを再開発。近くの棟割り長屋の飲み屋街も再生。若い店主が営む店には電車に乗って飲みに来るといふ。

★韮崎駅の線路そばの再開発ビルアメリカ屋もリノベーションで好循環。若い建築家が高校生の時に見ていたビルを再開発。近くの棟割り長屋の飲み屋街も再生。若い店主が営む店には電車に乗って飲みに来るといふ。

◆2019年第4回定例会12月議会

11月29日(金)本会議(一般質問)

12月2日(月)本会議(一般質問)(野村の一般質問)

3日(火)本会議(議案上程)

5日(木) 議会運営委員会

6日(金) 本会議(即決議案審議)

9日(月)~12日(木) 常任委員会

13日(金) 外環特別、調布飛行場特別委員会

16日(月) 駅前再開発・庁舎等特別委員会

17日(火) 議会運営委員会

20日(金) 本会議(委員会報告、議案等審議)

■野村提案意見書は3件。「SDG s 実施指針に貧困格差是正とジェンダー平等の明記」は23:3自のみ反対で可決。「パワハラ防止指針見直し」は、13:14令自公反対で否決。「どの子も「幼保無償化」(幼稚園類似施設)に」は13:14令自公の反対で否決。

◆12/21外環大深度訴訟提訴2周年集会

・山本俊明元時事通信記者さんと原告岡田さんの対談



◆石木ダム強制収用を許さない議員連盟 & 県民ネットワーク 緊急東京行動

★12/23おしゃべり会アーサー・ピ



ナードさんは現地には貴重な自然があると語った。

★12/24国交大臣要請書提出・院内報告集会・記者会見

●チラシポステイング裁判控訴審

「いっしょの会」が、訴えられた民事訴訟。当初の書面のみで終了。判決です。



控訴第2回口頭弁論; 2月27日(木)13:10~(判決)

東京地方裁判所712号法廷(東京メトロ霞ヶ関)

傍聴・カンパ等のご支援をお願いします。

野村羊子といっしょにつくる三鷹の会news No. 125

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-33-7-401

Tel:090-7254-2652 Fax:0422-72-2425

E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net

Url: http://www.nomura-yoko.net

郵便振替口座: 00160-2-335606

